

## 令和5年度三重県高等学校フェンシング新人大会 実施要項

### 1. 期 日

令和5年11月18日(土)～19日(日)

### 2. 会 場

三重県立津東高等学校 体育館 三重県津市一身田上津部田 1470 TEL 059-227-0166

### 3. 主 催

三重県高等学校体育連盟

### 4. 主 管

三重県高等学校体育連盟フェンシング専門部

### 5. 後 援

三重県フェンシング協会

### 6. 競 技 日 程

11月18日(土) 8時30分開館  
10時15分～ 開会式  
10時30分～ 男女フルーレ・エペ・サーブル学校対抗戦  
※フルーレ→エペ・サーブルの順で行う。

19日(日) 8時開館  
9時00分～ 男女フルーレ・エペ・サーブル個人対抗戦  
※フルーレ→エペ→サーブルの順で行う。

※日程は試合進行によって変更する場合があります。

### 7. 大 会 役 員

部 長	橋 本 真 治(鳥羽高等学校長)		
理 事 長	福 田 るり子		
委 員 長	松 本 優		
副 委 員 長	日 向 和 義		
総務委員長	大 野 幸 太		
技術委員長	日 向 和 義		
総務委員	中 川 佳 代	稲 垣 智 子	真 弓 覚 仁
審 判 長	松 本 優		

審判委員	大野幸太 ウエイブインハジュン	日向和義 柏木慈理	山崎大知 小久保遥斗	竹田陸人 その他三重県フェンシング協会公認審判員	辻高明
進行係	中川佳代				
記録・報道	日向和義				
救護	中川佳代				
会場責任者	大野幸太				
補助員	県内フェンシング部員				

## 8. 実施種目

男女個人対抗フルーレ・エペ・サーブル      男女学校対抗フルーレ・エペ・サーブル

## 9. 試合規則

- ①公益財団法人全国高等学校体育連盟フェンシング専門部試合規則を準用する。
- ※一部三重県高等学校体育連盟フェンシング専門部ローカルルールを適用する。
- ②事前に用具検査は行わないが、ポイントの圧力（フルーレ 500g, エペ 750g）の検査を行う。
- その他の試合用具の点検は各校で行い、当日ピスト上にて審判員が不適合と判断した場合は罰則の対象となる。

## 10. 競技方法

### 【個人対抗】

- ①フルーレ、エペ、サーブルの男女個人戦は予選プールを行い、その後15本先取3分3セットのトーナメントを行う。
- ②各選手のシード順位は以下1)～3)の順で決定する。
  - 1) 令和5年度県総体の1位～4位の選手
  - 2) 団体戦の順位と各校のシード順位
    - ・個人のみ出場者を有する学校の選手（2校以上のときは抽選）は、団体戦の最下位のチームの後にシード権を与える
    - ・各校のシード1位の選手が県大会1位～4位までに入賞している場合は、同校のシード2位の選手を1位に繰り上げる
- ③3位決定戦を行う。
- ④結果は、次年度の春季大会の予選プール組み合わせの資料になる。

### 【学校対抗】

- ①チーム編成は、監督1名・正選手3名・補欠1名の計4名とし、試合はリレー方式で行う。
- ②選手登録は5名までとし、ベンチには6名まで入ることを可能とする。
- ③試合時間は3分間（実働）とする。

## 11. 参加資格

- ①選手は学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- ②三重県高等学校体育連盟に加盟している1・2年生の編成で大会参加申込をしたもの。
- ③年齢は、平成18年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- ④令和4年度に（公社）日本フェンシング協会に登録している個人及び（公財）全国高等学校体育連盟フェンシ

ング専門部に加盟している学校であること。

⑤チーム編成において全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。

⑥統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。

⑦転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、三重県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

## 12. 引率・監督について

①引率責任者、校長の認める当該校の職員または外部指導者とする。

②監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は損害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

## 13. 表彰

学校対抗戦 1位に賞状と優勝トロフィー、2・3位校に賞状を授与する

個人対抗戦 1～3位に賞状を授与する

## 14. 参加申込

①QRコードより申し込みすること。

②参加者は必ず校長の承認を得ること。

③大会参加料は当日会場にて支払うか、専門部口座まで振り込むこと。



事務局メールアドレス fencing.mie@gmail.com

住所 〒517-0021 三重県鳥羽市安楽島町1459 フェンシング専門部委員長 松本優宛

口座 百五銀行 津新町支店 普通 591980 ミエケンコウタイレンフェンシングセンモンブ

## 15. 参加料

学校対抗1チーム 3,000円

個人戦 1種目 1000円（当日持参）※昨年より値上がりしています。

※2種目出場する者は2,000円

## 16. 申込締切

令和5年11月15日（水）

## 17. 申し合わせ事項

### ①大会参加に関する事項

ア) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は各校で行うこと。

イ) 選手変更についてはエントリーした選手が怪我または病気により出場できなくなった場合大会開会式48時間前までに校長の承認を得て専門部宛に専門部規定の様式により書面にて提出し承認を得ること。

ウ) 外部指導者の監督については複数校の監督を兼ねることはできない。

エ) 引率責任者は大会終了時まで会場に居なければならない。

### ②競技に関する事項

ア) 上下衣、ストッキングは必ず白色とすること。特に試合中に膝が出てこない長いもので、かつ厚いものを着用すること。

イ) 上衣の中には必ず半袖プロテクター（FIE）を着用し（FIE 公認ユニホームでも着用のこと）、女子の選手は硬い素材できている胸当てを両胸に着用すること。（フルーレはソフトカバーも着用すること）

また、その他の急所にも十分な防備をすること。

ウ)選手は頭髪に注意し、試合に支障のないようにすること。特に、頭髪がメタルジャケットの表面にかかからないようにすること。

エ)ゼッケンを図のように作成し、各自後ろ足膝の上、外側に必ずつけること。姓を男子は黒字、女子は赤字でピスト係が判別できるよう(太さ1 cm以上)に記入し、同一校に同性の者がいる場合は識別できるまで名をつける。

オ)ベンチの入場者は、当該種目監督及び登録選手とする。

カ)外履き・内履きの靴は、競技会場・練習会場とも必ず区別すること。

キ)練習中はマスクなしでのファイティング・レッスンを禁止する。

ク)剣で床を突かないこと。また、剣の曲りを直す場合は備え付けのベニヤ板の上で行うこと。

ケ)ボディーコードのプラグ部分は透明のものに限る。

コ)エペのソケットの銅線を通す穴はそれぞれ独立した穴を通っているものとする。

ゼッケン

姓
学校名